

石垣ロータリークラブ週報

: 今月のロータリーレート \$ 1=112 円:



2018-2019年度 国際ロータリーのテーマ

- 四つのテスト
言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなの為になるかどうかどうか



地区ガバナー: 松坂 順一氏「研修と活性化」

◆クラブテーマ『ロータリーを楽しもう!』

東京江東ロータリークラブ

会長: 青木 一男 テーマ「親睦から始まる」

国際ロータリー第2580地区
今週のクラブ紹介

例会日時: 火曜日 12:30~13:30 例会場: ホテルイースト21 東京「永代の間」

～ 誕生 1962年3月 ～

■ 親クラブ: 東京東クラブ

■ 子クラブ: 東京城東クラブ、東京ベイクラブ

■ 会員数: 23名(2018年7月現在)

■ 特徴

江東ロータリークラブは今年度 創立 52周年を迎え、いよいよ熟年クラブとして新たなスタートを切ります。
「親睦の江東」のテーマの下に先輩会員の培った親睦の輪は今日も不変です。家庭集会(7名ほどのグループの勉強会と称する飲み会)や親睦旅行、ゴルフ大会などの交流は活発に行われ、青少年育成に関する事業は少年野球、サッカー、ちびっこ相撲を支援しています。昨年度からより一層社会福祉に力を入れており、第一回イースト21社会福祉フェスティバル開催しました。今年も第二回を6月最終の日曜日に開催する予定であります。



我那覇宗広氏 4日 大濱達也氏 6日 宮良薫氏 12日 小底厚子氏 14日 上原晃子氏 23日 大底英一郎氏 25日 今西敦之氏 28日

<10月の予定> 24日ゲスト卓話 31日移動例会 <11月の予定> 7日会員卓話(東上里和広)

会長: 遠藤 正夫 副会長: 橋本 孝来 幹事: 池城 貞光 副幹事: 大田 次男

例会日 水曜日 12:30~13:30

例会場 アートホテル石垣島 (0980)83-3311

事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX (0980) 83-2917

URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

E-mail ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp

《第12回 10月3日(水)例会報告 (通算2806回)》

<司会進行> 松林 豊

ロータリーソング:手に手 四のテスト
ソングリーダー:櫻井 浩一
メイクアップ:南波 正幸 吉田 貴紀 漢那 憲隆
小林 昌道 大濱 達也

<出席報告>

会 員 総 数:44名
出席義務会員:43名
出 席 数:30名
欠 席 数:13名
出 席 率:69.76%
通算出席率:68.26%(9月)



本日のニコニコ

*遠藤正夫氏:桑原支店長 卓話ありがとうございました。

*今西敦之氏:大浜一郎会員おめでとうございます。ご活躍祈念申し上げます。

本日のモアイよろしく願い申し上げます。



◆BOX ¥2,000
(累計¥53,000)

◆コイン ¥0
(累計¥29,469)

合 計¥82,469

会長挨拶:遠藤正夫

先週台風もあり選挙もあり、やっと落ち着いたかと思っただけにまた台風が来ます。皆さん気をつけて下さい。昨年度の会長、大浜一郎さんが県議員選挙に当選されました。本当におめでとうございます。今日の週報を見てみると今月の誕生日の方が7名いらっしゃいます。この場を借りて『おめでとうございます』。今日は桑原支店長の方から『沖縄経済と今後の展望』という事で卓話して頂きます。知事も替わります。凄く期待しているところです。桑原支店長よろしく願いいたします。

◆◆◆ 幹事報告:池城 貞光 ◆◆◆

本日理事会がありましたので、決議事項を報告いたします。新本ガバナーエレクト並びに地区役員への活動協力金についてですが、毎回ガバナーが出る時は協力しているという事ですので、当クラブからも1人¥5,000を協力したいと思います。ただ、予算の関係もありますので、別に徴収する可能性もあります。もう一度理事会に図りたいと思います。年明けの5月14日に岡崎南RCが55周年の記念式典があります。当クラブと友好クラブを締結してもう10年になります。姉妹RCに格上げしたいと打診がありましたので、姉妹締結をするという事で理事会で決まりました。今月の16日(火)にIM大会が那覇であります。現在12、3名の参加者と少ないので、IM大会を盛り上げる為にも是非、皆さんご参加の程よろしく願いいたします。

会員からの報告

◆地区米山副委員長 大浜 勇人氏

10月は米山月間という位置づけです。米山の事を沢山知っていただきたいと思います。テーブルに豆辞典が置いてあります。米山の全てがこの冊子に書かれています。是非一読して頂きたいと思います。今年も11月14

日(水)に米山奨学生のお二人を石垣に招待して卓話をしていただこうと計画しております。冊子の18ページに個人寄付の項目があります。米山奨学金制度では当分区では2人、去年は3人でしたが1人減らされてしまいました。個人寄付は3万円～。Totalの金額で各分区に学生を何人配置するかが決められたようですが、去年から個人寄付した人数も査定に入っているようです。沖縄分区の中で受入れられる学生さんを1人でも増やしていければと考えております。少額でもよろしいので是非、沢山の寄付をお願いいたします。

◆プログラム・親睦委員 我那覇 宗広氏

移動例会のご案内です。10月31日(水)定例会を夜間行いたいと思っております。八重山地区は星空保護区に認定されましたが、観光の目玉として県外にも発信しているところでもあります。RCのメンバーにも観光客の気持ちになって八重山の星空の素晴らしさを体験しましょうという趣旨で行います。夜9時～10時。一般の方も乗り合いになりますので早い者勝ちです。ご要望の所にロータリークラブと入力すると割引価格になります。ご家族でご参加ください。10月24日(水)に星空ツーリズム(株)代表の上野さんに卓話して頂きます。星空保護区とは何か、と学んだ上で翌週にツアーとなります。天候次第のツアーになりますので2日前の29日に天候を見て参加するか判断します。もしダメのようでしたら1週間後(11/7)に星空欲ツアー、31日に通常例会と考えておりますのでよろしくお願いいたします。

◆佐藤 智博氏

恐縮ですが、アートホテル石垣島からの宣伝でございます。炭火焼肉はるさーを営業していますが、10/1から中華単品メニューも取り入れまして焼肉×中華はるさーという名前でもリニューアルしております。是非、ご利用ください。よろしくお願いいたします。



◆テーマ◆
沖縄経済と今後の展望
-沖縄観光の今後の課題



今年の5月に日銀那覇支店の方に転勤して参りました。普段是那覇 RC で活動させていただいております。沖縄本島の中をいろいろ回って、金融機関や企業に景気動向とか色々な事をお伺いしていますが、年に何回か離島の方も回らせていただいて、本土以外の経済状況などもウォッチさせて頂いております。沖縄経済と今後の展望ですが、沖縄を前提として今、世界がどうなっているのか、日本全体がどうなっているのかを簡単にご説明いたします。世界全体の成長率は2016年位からどんどん上がって来ています。今、非常に良くして先行きのリスクはありますが今のところ緩やかに伸びを高める見通しであります。平均成長率(1980年～2017年)過去40年世界全体の景気が先進国も途上国も含めてどれ位伸びているか平均値を取ると+3.5%です。IMF 予測だと2017年3.7%、18年3.9%、19年3.9%、20年3.8%と過去平均の3.5%よりも若干いいところにきています。先進国は成熟している事もあまり高い伸びは期待できないけれども、新興国、途上国は5%を超える伸びが見込まれていまして全体を引っ張って行くという形になっております。世界経済:地域別に見通しについては、2017年はプラス成長になっております。これは非常に珍しい事であり、アフリカも含めて今殆ど全ての国がプラス成長です。これは滅多にある事ではなく7、8年ぶりで非常に恵まれ環境にあります。その後の景気拡大が続いており、多少国ごとで伸びたり縮んだりではありますが、今の前提でいうと2020年位まではプラス成長になっております。先行きのリスクというのも半年、4ヶ月前よりも増えて来ていると世界中のエコノミストが懸念しています。いきなり各国がマイナス成長に突入するという事はないとは思われますが、リスクは高まって行くというのには注意が必要かと思えます。日本経済について、我が国は緩やかに拡大しております。日銀は比較的景気判断には慎重になりがちな所がありますが、その日銀が拡大という言葉を使うという事は非常に今、景気の状態には自信を持っているという事です。日銀は普通、景気が良くなる時は回復という言葉を使います。最初は回復だったのですが、途中から拡大に変わりました。拡大という言葉を使うのは9年ぶりです。日本の景気の伸び率は高くはないですが成熟しています。中国やインドみたいに高い伸びは期待出来ませんが、伸びは

低いけれども景気の足腰が強いというのが今の判断です。GDPの伸び率について。去年の10～12月まではプラスでした。1～3月にマイナスになりましたが、当初から一時的と言われており、理由としては中国でスマホの売れ行きの関係で生産が減りましたなどの要因で、いずれはプラスに戻るだろうと言われていて予想通り4～6月はプラスに戻っております。今年の1～3月にマイナスになるまではずっとプラス成長になっておりまして、四半期単位で見ると8四半期連続で日本経済はプラス成長を続けており、28年ぶりで非常に珍しいと、伸びは高くないけれども息の長い安定的な持続的な経済成長が続いているという事です。当然先行きを気にしなくては行けないリスクもあります。主なリスクとしては大きく言うと2つございます。一つはアメリカと中国の貿易戦争、アメリカと中国を中心とする保護主義的な動き、当然ながら日本、EU、世界中が巻き込まれていますので、日本にとってみれば、日本からの輸出に影響が出て来るかも知れないという事です。もう一つは日本中で色々な災害が起こっています。6月の大阪地震を皮切りに7月は西日本の水害、8月も大きい台風で関空も被害を受け、9月も台風とこれまで無かった災害がしかも連続して続いているという事で、工場の生産が止まったり、物流がやられたりというような影響が出ていますので、これが二つ目の先行きのマインドを冷やし兼ねないと懸念しております。結論を申し上げますと世界も日本もこれまでの所、結構いいですし、今後もそこそこのは続くと思えますが、先行きの景気のリスクは従来よりも上がって来ているとご理解いただければと思います。日本経済を地域別に見るとどうなっているのか。どの地域も良くなっております。ただ、景気の勢いは違います。九州・沖縄は今の所、しっかりと足取りで緩やかに拡大している。条件付きではありますが拡大しているという判断です。沖縄だけで見るとどうかというと、東京と並んで日本で一番景気がいい元気な所でございます。総括判断、現状としては全体として拡大している。60か月(5年間)連続拡大。私が沖縄に来たのは5月で、当地の景気の良さは話には聞いていましたが、凄く景気が良いと改めてビックリしています。先行きの県内経済は、条件、前提を置けば引き続き拡大する可能性が高いでしょう。ただ、先行き基本シナリオでありますので、それを覆す要因もいくつかあります。一番のリスク要因としては、沖縄は観光が主力産業なので本土の景気とか海外の景気の変動がきつような場合、沖縄県の経済も悪くなってしまうリスクがあります。沖縄県の場合は、観光に付随する個人消費、観光客が増えているので、商業施設やホテルも建って建設も良いです、本土と違って人口も増え、世帯数も増えていますので住宅確保も高水準です。全体と

して見れば非常にいいです。外的ショックを起こるとい
 リスクはありますが、しばらくは景気の良さは続くかと思
 います。沖縄県の主力はなんと言っても観光業でありま
 す。石垣もそうだと思います。足下では台風等の影響で
 本土からの観光客が減ったりしていますけど、基調とし
 ましては引き続き観光客は増えております。観光客だけ
 ではなく人口も増えています。企業の数も増えており、
 本土と他の地域とは全く様相が違って真逆でその辺は
 非常にハッピーであり、それに関連するホテル、商業施
 設、マンション等の建設も増加。そうした状況を反映して、
 7月に発表された路線価は前年比5%の上昇と、47都
 道府県で最高の伸び(国際通りや新都心では2ケタの
 伸び)。当県経済拡大の最大の牽引役は、主要産業で
 ある観光業だが、好調な今のうちにこそ将来を見据えて
 「供給力の増強」、「量から質への転換」＝「持続可能な
 (景気動向や外的ショックに左右されにくい)構造へ転換」
 に向けて引き続き、官・民が連携して取り組む必要
 がある。特に当県は産業構造が他県と異なり「観光業の
 1本足打法」に近い為、景気の良い今の内にこうした取
 組みを行う必要性や喫緊性が高いと言えます。先行きも
 県外からの観光客が見込まれているがせっかく伸びて
 いる需要が生かされていない。供給力の制約、人手

不足を筆頭にホテル・空港・鉄道・道路の制約や渋滞な
 ど一段と顕現化してくる。折角の需要増加に適切に対
 応できず、ビジネスチャンスの逸失が増加するおそれ
 がある。沖縄経済、今後の課題では「量から質への転換」
 ＝「持続可能な構造への転換」景気は必ず循環します。
 現在のような世界経済の同時成長は永久には続かない。
 県外(本土・海外)の景気が下降局面に入ると当核地域
 からの観光客も減少に転じるはず。大型台風等の影響
 により7月の入域観光客数が70か月ぶりに前年割れと
 なるなど「外的ショックに弱い構造」を改めて痛感させら
 れた。当県観光に追い風が吹いているいまのうちにこそ
 「量から質への転換(高級ブランド化・滞在日数・消費額
 が多い富裕層の取組み等)」＝持続可能な(景気循環
 やがいてきに左右されにくい)構造へ転換」に向けて引
 き続き、官・民が連携して取り組む必要がある。加えて
 当県が観光業をリーディング産業とする「真の観光立県」
 を目指すためには、そこに住む人々や観光業に従事す
 る人々が誇り・やりがいを持ち幸せを感じられないと長
 続きしない。その為にもまず、①経営者等の意識の転
 換→収益向上→待遇改善のほか②人材育成の強化
 (①の収益にもつながる)等が必要になると考えます。

ありがとうございました。

～ 例会風景 ～



桑原康二支店長
 卓話ありがとうございました。



バナーの贈呈

～ IM大会風景 ～

IMテーマ「ロータリーを学び、ロータリーを語ろう」
 ～こどもの夢と希望を叶えるために、ロータリアンが出来ること～



グループディスカッション



各テーブルごとに議論

